

地方公務員 サマースクール 受講者募集

開催期間

2018年8月23日(木)~24日(金)

開催テーマ

地方創生を検証する

折り返し地点を過ぎた自らの自治体の総合戦略を見直し、
成果と課題を検証する。

■講演予定者

石井吉春 北海道大学公共政策大学院特任教授

谷 一之 下川町長

松岡市郎 東川町長

主催：北海道大学公共政策大学院

共催：株式会社北海道銀行・株式会社道銀地域総合研究所

後援：北海道市長会・北海道町村会

協力：北海道

この夏全道から
集まる同志と議論
してみませんか？

問い合わせ

事務局 株式会社道銀地域総合研究所(池田)

TEL/FAX：011-233-3561 E-mail：atsushi.ikeda@doginsoken.jp

地方公務員サマースクール 2018 開催概要

開催期間： 2018年8月23日（木）～8月24日（金）

開催場所： 北海道大学公共政策大学院（札幌市北区北9条西7丁目）

対象・定員： 地方自治体の職員

2日間（座学・意見交換会・演習）受講：定員20名程度

受講料： 5,000円

（宿泊代含まず。意見交換会の会費(4,000円)は当日受付で徴収させていただきます。）

プログラム概要

- その分野の第一人者の講義とグループワークの2本立てでより深く政策を学べます。
- 本大学院の多彩な教員が講師・ファシリテーターとして参画し、議論を深めます。
- 修了後には、修了証をお渡しします。

申込方法・期限

- 応募用紙に必要事項を記載し、ファックス又はメールでお申し込み下さい。

申込先：FAX:011-207-5220 E-mail:seminar@doginsoken.jp

※応募用紙は公共政策大学院ホームページ(<http://www.hops.hokudai.ac.jp>)にも掲載

- 申込期限：2018年7月6日（金）

- 受講の可否を7月11日（水）までにご連絡します。

なお、応募者が多数の場合には、**先着順により受講者**を決定させていただきます。

■申込上の注意

- ・申込時にグループワークのテーマを以下の3つからお選びください。
 - ①公共施設管理
 - ②産業振興（農林水産業・観光）
 - ③若年女性の定着・子育て支援（希望人数により、第1希望のテーマとならない可能性があります。）
- ・演習で取り上げる事例について事前学習の資料作成・提出をお願いしています。
- ・本年度から、講義に加え、意見交換会と全体討議も地方議員サマースクールと合同開催となります。

社会人学生募集！

北海道大学公共政策大学院では、社会人の入学にも道をひらいています。社会人の勤務事情等に応じ、3年又は4年の長期履修が可能です。これまで多くの現役地方公務員の方が本大学院で学んでいます。

※ 2019年度社会人特別選考（日程概要）

【願書受理期間】 2018年8月21日（火）～24日（金）
（当日消印有効）

【学力試験（口述試験）】 2018年9月15日（土）

くわしくは、以下にお問い合わせをいただくか、ホームページ(<http://www.hops.hokudai.ac.jp>)をご覧ください。

北海道大学法学研究科・法学部教務担当：
011-706-3120, 3121

問い合わせ先 株式会社道銀地域総合研究所（池田）
TEL/FAX:011-233-3561 E-mail:atsushi.ikeda@doginsoken.jp

北海道大学公共政策大学院 2018 地方公務員向けサマースクール日程

＜本年度から座学に加え、意見交換会・全体討議も地方議員サマースクールと合同開催となります＞

月 日	時 間	内 容
8 月 23 日 (木)	12:45 ~ 13:00	受付
	13:00 ~ 13:15	◆開講オリエンテーション 開講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄 写真撮影（集合写真）
	13:30 ~ 14:30 (1 時間)	<座学> ◆人口減少とどう向き合うか 石井 吉春 北海道大学公共政策大学院 特任教授
	14:45 ~ 15:45 (1 時間)	◆地方創生に向けた具体の取り組み① 「(仮) 持続可能なまちづくり～SDGs 未来都市へのアプローチ～」 谷 一之 下川町長
	16:00 ~ 17:00 (1 時間)	◆地方創生に向けた具体の取り組み② 「(仮) 適疎なまちづくりー東川町における地方創生の取り組みー」 松岡 市郎 東川町長
	17:00 ~ 17:15	◆1 日コース修了証書授与 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄
	17:30 ~ 18:15	◆グループワーク（自己紹介・アイスブレーキング）
	18:30 ~ 20:00	◆意見交換会（夕食懇談会・立食） 場所:エンレイソウ
8 月 24 日 (金)	9:00 ~ 12:00 (3 時間)	<演習・グループ討議> ◆ケーススタディの検討 A 班 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄 B 班 北海道大学公共政策大学院特任教授 石井 吉春 C 班 北海道大学公共政策大学院教授 榎本 芳人 D 班 北海道大学公共政策大学院教授 倉谷 英和 E 班 北海道大学大学院法学研究科准教授 村上 裕一 F 班 北海道大学公共政策大学院准教授 荒川 溪 G 班 北海道大学公共政策大学院専任講師 武藤 俊雄
	13:00 ~ 15:00 (2 時間)	<演習・全体討議> ◆ケーススタディの検討結果の発表・意見交換
	15:15 ~ 15:30	◆閉講オリエンテーション 2 日間コース修了証書授与・閉講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄

(注) 受講生の皆さんには、受講前に、演習で取り上げる事例についての事前学習の資料作成・提出をお願いすることにしています。2 日目の討議は、その上でグループに分かれてワークショップ方式での検討を行い、グループ毎に意見を集約した後、全体で発表を行い、全員での意見交換により議論をさらに深めます。

北海道大学公共政策大学院 (HOPS) 2018 地方公務員向けサマースクール応募用紙

送付先：(株)道銀地域総合研究所 (FAX：011-207-5220 E-mail：seminar@doginsoken.jp)
期 限： 2018 年 7 月 6 日 (金)

<氏名 (ふりがな) >

<住所> 〒

<年齢> 歳 <性別> 男 ・ 女

<希望するグループワークのテーマ (○を付けて下さい) >

第 1 希望 ①公共施設管理 ②産業振興 (農林水産業・観光) ③若年女性の定着・子育て支援

第 2 希望 ①公共施設管理 ②産業振興 (農林水産業・観光) ③若年女性の定着・子育て支援

(注) 希望人数により、第 1 希望のテーマとならない可能性があります。

<連絡先>

① 勤務先 (役所名)

② 所属・現所属の勤務年数

③ 役職

④ 電話

⑤ ファックス

⑥ E-mail

(注) E-mail アドレスがある方は必ずご記入願います。

<応募動機>

※ 記入いただいた個人情報は、主催者及び共催者により適切に管理し、本サマースクールの開催及び次年度以降の開催案内の送付の目的にのみ利用させていただきます。